

平成30年度事業計画

NUC 公益財団法人日本ユニフォームセンター



平成30年度事業計画策定方針

公益財団法人認定後の8期目となる、平成30年度については下記の基本方針に基づき、具体的な事業計画を作成する。

【全体方針】

- 公益財団法人としてのコンプライアンス厳守(独占禁止法及び関係法令遵守)に基づく組織運営
- ESH(環境・安全・健康)を軸とした次世代型ユニフォームの調査・研究・開発と普及活動

【事業別方針】

(公益事業)

- ① 「2020年東京オリンピック・パラリンピック」向け
 - ・ユニフォームの試作品提案
 - (1)カーボンリサイクル関連でバイオポリエステルの普及・推進
 - (2)ユニフォームの本人認証・物流管理、効率化の為のRFIDタグ活用
 - (3)熱中症対策に向けたJAXA冷却下着の実用化
 - ・ユニフォーム全体服種のトータルコーディネート提案
- ② 高視認安全服の普及・推進
- ③ 女性の職場進出「活躍服」の研究・開発
- ④ ユニフォームの国内縫製の実態調査
- ⑤ AI機能を見据えた、未来型ユニフォームの研究・開発

(収益事業)

- ① 公益事業活性化のための運営収入の確保
- ② 特許・著作権関連の付加価値収入拡大

(共通)

- ① 独占禁止法及び関連法令等の知識向上
- ② 環境変化に対応したNUC事務局機能の進化、高度化、人材育成
- ③ ITを活用した情報開示・活用(調査研究開発資料等)

1. 情報誌の発行とホームページの運営

1-1 情報誌「ザ・ユニフォーム」内容充実、継続発行

■ 隔月発行に加え特集号を増刊発行

(特集号)「オリ・パラ提案デザイン開発」

- ・ 女性活躍ユニフォーム(マタニティユニフォーム等)特集
- ・ 高視認・熱中症対策ユニフォーム紹介
- ・ ユニフォーム新規導入事例の紹介

■ ユニフォーム関連最新情報掲載

- ・ オリ・パラ等、イベントにおけるユニフォームの効果・効用の解説
- ・ ユニフォームが担うESH(防災・安全・環境等)に関連する役割事例
- ・ ユニフォームに関連する意識調査の誌上発表
- ・ 最新ユニフォーム素材・技術情報、展示会情報
- ・ レンタルユニフォーム、医療、介護等の関連情報、海外情報 等

■ 独占禁止法及び関連法案情報等を掲載

1-2 ホームページの受発信機能の向上を図る

■ 積極的に情報公開(調査・研究成果)を広く社会に公表

- ・ 研究開発成果を公表し、公益性をさらに高める
- ・ 29年度意識調査(外国観光客から見た日本制服の印象調査)公表

■ 鮮度の高い情報を発信、会員並びにユーザーとの積極的な交流につなげる

2. 展示会・講演会・セミナー・ショーの実施

■ 定期セミナーを隔月に継続開催

<セミナー案>

- ・ ユニフォーム最新技術情報
(ユニフォームの本人認証・物流管理、効率化の為のRFIDタグ活用、
カーボンリサイクル関連でバイオポリエステルの最新情報 等)
- ・ 独占禁止法及び関係法令遵守
- ・ ユニフォームによる夏場の熱中症対策
- ・ 日本におけるレンタルユニフォーム戦略
- ・ 2020年オリ・パラに向けたモデルチェンジ需要の見通し 等

■ ESH関連ユニフォームの普及効果が期待できる展示会に出展

- ・ 環境関連 ・ 女性活躍作業服関連 ・ 熱中症猛暑対策関連 ・ 交通安全、反射材関連 等

3. 人材・専門家の育成

■ ユニフォーム専門資格認定制度の充実

- ・初級～中級の講習内容の刷新と充実

初級と中級講習会に「独占禁止法及び関連法令遵守」の新講座を設ける
初級テキストの全面的な刷新

- ・資格者の知識アップグレードの為のフォロー
セミナーの開催

日本国内縫製工場、生地、付属生産工場の見学等

4. 国内外諸団体との連携

■ 関係諸団体との交流

- ・交流：ESH関連の行政機関・公正取引協会・高視認関係他、諸団体との連携海外交流
- ・海外視察：EUにおける介護・医療・防災関係・高視認性安全服の現状調査 他
- ・ユニフォーム文化交流：（中国・アセアンでのユニフォーム文化普及）

外国からのユニフォーム視察団受け入れ等



1. 調査・資料収集

■ 調査研究の実施、成果・資料の公表

- ・時代の要請に沿ったユニフォーム関連意識調査の実施
(ジャパングオリティー関連、ユニフォームの国内縫製の実態調査他)
- ・人間工学・心理学・労働科学等に基づいた作業動作、着用環境の調査と公表
- ・ユニフォーム資料閲覧室の継続整備

2. 研究開発

■ ユニフォームの研究開発

- ・2020年東京オリンピック・パラリンピック向け試作品とトータルコーディネート
(バイオポリエステル・RFIDタグ・熱中症対策 他)
- ・新JAXA冷却下着(全身型)研究・開発
- ・女性活躍服(マタニティユニフォームなど)の研究・開発
- ・AI機能を見据えた未来型ユニフォームの研究・開発 他



3. 基礎研究助成

3-1 研究助成制度の充実

- 応募数の増加を目指し、研究助成のテーマを見直す
RFID・ウェアラブル関連のテーマを設定しての公募
- 公募告知先の分野を広げる
IT・ソフトウェア・情報処理分野への告知を広げる。



1. 診断・相談・助言

■ 診断相談助言レベルの向上と幅を広げる

- ・ 特殊環境・危険な環境等で着用するユニフォームの改善
- ・ ユニフォームに関する各種問題発生等クレーム処理への対応
- ・ ユニフォームの改善・改良のための診断事業・改善プランニングの提案
- ・ ユニフォーム制作の流れの各段階において相談できる窓口の運営

2. 監修・指導

■ ユニフォームの品質向上のための生産・流通に係る監修指導

- ・ 縫製指導、サイズ検査、素材品質管理指導等のアフターフォロー



収益事業 I. II. III.

- I ユニフォームに関する知的財産権有効活用のための提供(ラベル等)
- II ユニフォームに関する物品の斡旋
- III ユニフォームに関するデザインの提供

その他の事業

- ・共益事業